## 目 次

	_								•
第	1	章	環境研究七	ンターの概要					
1									7
		3							
		4							
-		-						·	Ĭ
		章							
		1							
2	•	2							
		3		動研究室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
_		4		学物質研究室 · · · · · · · · · ·					
2	•	5		究室 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
2	•	6	地質環境研	究室 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				· 1	9
第	3	章	啓発事業.	学会発表等					
3		•						. 2	5
		2							
		3		表					
		4		執筆、発行 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
		5		シップ等による研修生の受け					
3				ための国外への職員派遣・・・					
								•	Ŭ
		章							
4		-	大気騒音期	·····					
(	1	)		局における PM2.5 高濃度予測	に基づく測定				
				研究所Ⅱ型共同研究					
			PM2.5	Λ 彁 培 其 淮 恝 渦 ⋩ ま た よ オ 杣 セ	域的/広域的污染機	機構の解明ー		. 1	9
(	2	)						-	
		•	固定発生派	周辺における大気中揮発性有					
(			固定発生派 市原市	周辺における大気中揮発性有 岩崎西における測定 – ・・・・				· 5	3
•	3	•	固定発生派 一 市原市 大気中の個	周辺における大気中揮発性有 岩崎西における測定 ー ・・・・ 学物質環境実態調査(環境省3	美託)			· 5 · 5	3 7
(	4	)	固定発生派 一 市原市 大気中の们 化学物質大	周辺における大気中揮発性有 計崎西における測定 ー ・・・・ 学物質環境実態調査(環境省3 気環境調査 ・・・・・・・・・・・・・	·····································			· 5 · 5 · 6	3 7 0
(	4 5	)	固定発生派 一 市原市 大気中の们 化学物質大 大気化学に	周辺における大気中揮発性有 台崎西における測定 ー ・・・・ 学物質環境実態調査(環境省勢 気環境調査 ・・・・・・・ 関する調査研究(2) ・・・・・・	€託) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· 5 · 5 · 6	3 7 0 2
(	4 5 6	)	固定発生派 一 市原市 大気中の们 化学物質大 大気化学に 常時監視派	周辺における大気中揮発性有 計崎西における測定 ー ・・・・ 学物質環境実態調査(環境省別 気環境調査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	€託) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· 5 · 5 · 6	3 7 0 2
(	4 5 6	)	固定発生派 一 大学原の 化学気 を	周辺における大気中揮発性有 台崎西における測定 - ・・・ 学物質環境実態調査(環境省勢 気環境調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			C – · · ·	· 5 · 5 · 6 · 6	3 7 0 2 4
( ( (	4 5 6 7	) ) )	固定発生派 一 市原市 大気を開 化学物質大 大気を監視 に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	周辺における大気中揮発性有	<ul><li>● 託)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>		  	· 5 · 6 · 6 · 6	3 7 0 2 4
( ( (	4 5 6 7	) ) )	固一大化大常と一条生活のの大に対して、大学気時一の大に関すれている。 大学気 はいい という はい という はい という はい という はい かい	周辺における大気中揮発性有 計崎西における測定 ー・・・・ 学物質環境実態調査(環境省別 気環境調査・・・・・・・・・・・・・・・・ 関する調査研究(2)・・・・・・・ 定機の精度管理について(2 ランド実態調査 目~2017年2月のデータの集計 ー2016年度結果ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul><li>託)····································</li></ul>			· 5 · 6 · 6 · 6 · 7	3 7 0 2 4 6 0
( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	4 5 6 7 8 9	) ) ) )	固一大化大常ヒー酸湿 大学気時一の大学気時ーの10 雨乾性 10 雨乾性 10 雨乾性	周辺における大気中揮発性有	<ul><li>託)····································</li></ul>			· 5 · 6 · 6 · 6 · 7	3 7 0 2 4 6 0
( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	4 5 6 7 8 9	) ) ) )	固一大化大常ヒー酸湿 大学気時一010 東市中質学視ア年調性大発原の質学視ア年調性汚りではまる	周辺における大気中揮発性有 計崎西における測定 ー・・・ 学物質環境実態調査(環境省 気環境調査・・・・・・・・・・・・・・・・ 関する調査研究(2)・・・・・・ 定機の精度管理について(2 ランド実態調査 目~2017年2月のデータの集計 ー2016年度結果ー・・・・・ 下物調査 ー2016年度結果ー 防止法に基づくばい煙発生施	<ul><li>● 託)</li><li>● 子PM2.5 自動測</li><li>十結果ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>		 	· 5 · 6 · 6 · 6 · 7 · 7	3 7 0 2 4 6 0 2
( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	4 5 6 7 8 9 1	) ) ) ) ) o	固一大化大常ヒー酸湿 定市 気物化監トー2010 雨乾気性大路・の大に調べて 乗発性 大発性 大発性 大発性 ア年調性 汚れ	周辺における大気中揮発性有 片崎西における測定 ー ・・・ 学物質環境実態調査 (環境活 気環境調査・・・・・・・・・・・・・・ 関する調査研究(2)・・・・・・ 定機の精度管理について(2 ランド実態調査 ヨ〜2017年2月のデータの集計 ー2016年度結果ー・・・・・・・ 下物調査 ー2016年度結果ー 防止法に基づくばい煙発生施 幾化合物排出施設に対する	# 託) · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	定機につい <sup>-</sup>		· 5 · 6 · 6 · 6 · 7 · 7	3 7 0 2 4 6 0 2 4
	4 5 6 7 8 9 1	) ) ) ) ) )	固一大化大常ヒー酸湿) 定市気学気時ー201性性大発発・中で変換が、	周辺における大気中揮発性有 計場西における測定 ー・・・ 学物質環境実態調査(環境・・・・ 受けま態調査(環境・・・・・・・ 関する調査を研究(2)・・・・・ とうの精度について(2 ラン2017年2月のデータの集ま ー2016年度結果ー を無い 下物調査 ー2016年度結果生 防止法に基づくばい対するの りまに対けに対ける いたのはでしています。 のはではい対しに対ける。 動の技術支援 ー2016年度	<ul><li>(表記)</li><li>(表記)</li><li>(一PM2.5 自動測)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li>(計算)</li><li< td=""><td> 定機につい<sup>*</sup></td><td></td><td>· 5 · 6 · 6 · 6 · 7 · 7</td><td>3 7 0 2 4 6 0 2 4 6</td></li<></ul>	定機につい <sup>*</sup>		· 5 · 6 · 6 · 6 · 7 · 7	3 7 0 2 4 6 0 2 4 6
	4 5 6 7 8 9 1 1 1	) ) ) ) ) 0	固一大化大常ヒー酸湿) ) ) 定市気学気時ー2011 東軽全発原の質学視ア年調性汚性・研生市 () 大に渡って 金降等 音環	周辺における大気中揮発性有 片崎西における測定 一 ・・・・ 学物質環境実態調査 (環境・・・・ 関する調査・・・・・(2) 関する調査管理について(2 定機の精度について(2 ラ〜2017年2月のデータの・・・ 一2016年度結果ーをかける。 一2016年度結果ーをはに対する 下物調査 一2016年度対対はに対対は が表しまではに対する。 影化の技術をしまいました。 が表しまではいまではにはいません。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	(表記)PM2.5 自動測 +結果ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定機につい <sup>-</sup>		· 5 · 5 · 6 · 6 · 6 · 7 7 · 7 7 7	37024 602 468
	4 5 6 7 8 9 1 1 1	) ) ) ) ) 0	固一大化大常ヒー酸湿) ) ) 定市気学気時ー2011 東軽全発原の質学視ア年調性汚性・研生市 () 大に渡って 金降等 音環	周辺における大気中揮発性有 計場西における測定 ー・・・ 学物質環境実態調査(環境・・・・ 受けま態調査(環境・・・・・・・ 関する調査を研究(2)・・・・・ とうの精度について(2 ラン2017年2月のデータの集ま ー2016年度結果ー を無い 下物調査 ー2016年度結果生 防止法に基づくばい対するの りまに対けに対ける いたのはでしています。 のはではい対しに対ける。 動の技術支援 ー2016年度	(表記)PM2.5 自動測 +結果ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定機につい <sup>-</sup>		· 5 · 5 · 6 · 6 · 6 · 7 7 · 7 7 7	3 7 0 2 4 6 0 2 4 6 8
	4 5 6 7 8 9 1 1 1 1	) ) ) ) ) ) 0 1 2 3	固 大化大常ヒ 酸湿) ))) ) 定 「気学気時ー20性性大揮騒全環発原の質学視ア年調性汚性・研放生市 () 大に渡って 査降等 有 扱い ア ・	周辺における大気中揮発性有 片崎西における測定 一 ・・・・ 学物質環境実態調査 (環境・・・・ 関する調査・・・・・(2) 関する調査管理について(2 定機の精度について(2 ラ〜2017年2月のデータの・・・ 一2016年度結果ーをかける。 一2016年度結果ーをはに対する 下物調査 一2016年度対対はに対対は が表しまではに対する。 影化の技術をしまいました。 が表しまではいまではにはいません。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	(表記)PM2.5 自動測 +結果ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定機につい <sup>-</sup>		· 5 · 5 · 6 · 6 · 6 · 7 7 · 7 7 7	3 7 0 2 4 6 0 2 4 6 8
(((((((((((((((((((((((((((((((((((((((	4 5 6 7 8 9 1 1 1 1 ·	) ) ) ) ) 0 1 2 3 2	固 大化大常ヒ 酸湿) ))) 廃定 「気学気時ー20性性大揮騒全環棄発原の質学視ア年調性汚性・研放・生市 () 大に渡っ7 査降済有 扱 ・ 卵 () か	周辺における大気中揮発性有計の大気中揮発性有力を測定 一、近辺における測定 一、境 で 環境 で 環境 で 環境 で で で で で で で で で で で で	### (A)	定機につい <sup>*</sup>		· 5 · 6 · 6 · 6 · 7 7 · 7 7 · 8	37024 602 4681
(((((((((((((((((((((((((((((((((((((((	4567 891 111.1	) ) ) ) ) 0 1 2 3 2	固 大化大常ヒ 酸湿) ))) 廃 C 定 気学気時一20性性大揮騒全環棄/M発原の質学視ア年調性汚性・研放・に生市の質学視ア年調性汚性・研放・にぶっ7査降3有抵、象引よ	周辺における大気定 一年 一年 会長 は 一 で の で で で で で で で で で で で で で で で で で	### (A)	定機につい <sup>*</sup>		· 5 · 6 · 6 · 6 · 7 7 · 7 7 · 8	37024 602 4681

(	3	)	千葉県における環境大気中のダイオキシン類濃度について
			- 2016年度の結果 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9 2
4	•	3	
(	1	)	東京湾における栄養塩類濃度の推移(2003~2015年度) ・・・・・・・・・・・・・ 9 3
(	2	)	手賀沼底質における深度別放射性物質調査(3)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4	•	4	地 質 環 境 研 究 室
(	1	)	九十九里平野中部における上ガスの分布と地質環境
			— 大 網 白 里 市 東 部 の 上 ガ ス 発 生 状 況 と そ の 分 布 — · · · · · · · · · · · 1 O 1
(	2	)	九十九里平野中部における上ガスの分布と地質環境
			―東金市福俵~大網白里市清名幸谷における上ガス発生量の推移―・・・・・105
(	3	)	2011年 東 北 地 方 太 平 洋 沖 地 震 時 の 液 状 化 - 流 動 化 現 象 が み ら れ た
			東京湾北部埋立地における液状化一流動化現象解明調査結果
			船橋市日の出町・市川市行徳:その1.沖積層の層序・・・・・・・・・・・・・・・107
(	4	)	2011年東北地方太平洋沖地震時の液状化-流動化現象がみられた
			東京湾北部埋立地における液状化一流動化現象解明調査結果
			船橋市日の出町・市川市行徳:その2.人工地層の地層構成と液状化一流動化部分
			1 1
(	5	)	2011年東北地方太平洋沖地震時の液状化-流動化現象がみられた
			東京湾北部埋立地における液状化一流動化現象解明調査結果
			船橋市日の出町・市川市行徳:その3. シミュレーション結果 ・・・・・・・・ 1 1 4
(	6	)	観測井孔内地下水温が示す地質環境の一例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1 7
(	7	)	房総半島中央部における長周期地震動の特徴
			一速度計および加速度計による観測結果一 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 119
(	8	)	千葉市美浜区における放射性セシウム(Cs)の深度分布と地下水中濃度について
			(2012~2016年度調査)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 2 2
(	9	)	埋立地における液状化-流動化 一地震動と間隙水圧の関係一 ・・・・・・・・ 1 2 5
(	1	0	) 2100 年における九十九里地域の累積沈下予測と潜在海域 - 第2 報 -
			1 2 7
(	1	1	) 八街市・富里市における地盤沈下と浅層収縮量・・・・・・・・・・・・・ 131
第	5	章	研究報告編
			企画情報室